

[illegible]

但た、預言度は高きと申す。上
仲、おれは、預言を操り、

大張老莊主人書

[illegible]

負義忘恩者多矣在彼乃知收

中

一、
中日关系之发展

高橋正平

滙豐銀行

行

○東金社中
府志新
卷之六

卷之五

木下重八

中里包衣上柱國

市井雜言

今最盛

大なること

一 指さすものゝきつ

伊豆の山

一 指さすものゝきつ

奈良の山

一 指さすものゝきつ

信濃の山

一 指さすものゝきつ

但馬の山

一 指さすものゝきつ

中野の山

一 年々公積金

京六の山

一 大なり

川崎の山

一 大なり

林檎の山

一 大なり

三木の山

一 大なり

青木山の山

一 大なり

大なること

七子力古每時常飲之甚佳

[illegible]

他即希亮也

[illegible]

十

4

一、科法不立，則民無所措手足。
 二、刑罰不立，則民無所畏懼。
 三、賞罰不立，則民無所趨避。
 四、教養不立，則民無所歸依。
 五、禮義不立，則民無所矜式。
 六、廉恥不立，則民無所羞惡。
 七、忠孝不立，則民無所慕效。
 八、節儉不立，則民無所取法。
 九、廉潔不立，則民無所效尤。
 十、剛直不立，則民無所瞻仰。

此山寺有入寺者
寺人曰此山寺有入寺者

[illegible]

上巻より別紙列のりしたる

一自漢唐已南

角田孝伸

作爲一海子爲記

[illegible]

「作事を成るるに先づ心算を要す
算の要するは算の要するに
算の要するは算の要するに
算の要するは算の要するに

一 算の要するは算の要するに
算の要するは算の要するに
算の要するは算の要するに
算の要するは算の要するに

一 算の要するは算の要するに
算の要するは算の要するに
算の要するは算の要するに
算の要するは算の要するに

一 算の要するは算の要するに
算の要するは算の要するに
算の要するは算の要するに
算の要するは算の要するに

一 宿をたてしむる事眼所積りて居る。此は

一 指し示すに及ぶ中程に於てなり。此は

一 角を中程に於てなり。此は

一 角を中程に於てなり。此は

一 角を中程に於てなり。此は

一 角を中程に於てなり。此は

一

一

一 角を中程に於てなり。此は

一 角を中程に於てなり。此は

一 角を中程に於てなり。此は

Handwritten text in cursive script, likely a signature or name.

Handwritten text in cursive script, continuing the flow of the document.

Handwritten text in cursive script, possibly a date or reference.

Handwritten text in cursive script, part of a larger passage.

Handwritten text in cursive script, appearing to be a list or series of items.

Handwritten text in cursive script, possibly a title or heading.

Handwritten text in cursive script, continuing the narrative or list.

Handwritten text in cursive script, part of a larger passage.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

Handwritten text in cursive script, continuing the flow of the document.

Handwritten text in cursive script, possibly a title or heading.

Handwritten text in cursive script, part of a larger passage.

Handwritten text in cursive script, continuing the narrative or list.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

Handwritten text in cursive script, part of a larger passage.

Handwritten text in cursive script, continuing the flow of the document.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

Handwritten text in cursive script, part of a larger passage.

Handwritten text in cursive script, continuing the narrative or list.

Handwritten text in cursive script, possibly a signature or name.

李鍾序

久遠無疆

香雪文

葛江書畫友

石湖先生高書以贈
御目令 御目令 御目令 御目令 御目令

年

平

明書高書

何月全 何月全

山陰縣志

子

中書

智識者

[illegible]

石山先生集卷之五

五言古

韓偓

老圃書

一 先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

先生年九十，下筆如神。老圃書。

の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案の事案

何事の事案の事案の事案の事案

中

性内

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

一 楊の事年華人の事

高麗の事... 文を以て用ふ事也

一

高麗の事... 所を以て用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

高麗の事... 用ふ事也

平素少信人 事功亦為前業之人
日中亦少信人 事功亦為前業之人
平素少信人 事功亦為前業之人
日中亦少信人 事功亦為前業之人

十二

室長

平素少信人 事功亦為前業之人
日中亦少信人 事功亦為前業之人
平素少信人 事功亦為前業之人
日中亦少信人 事功亦為前業之人

[illegible]

力下り筋の串刺し

一、每粒、竹園之裏、有餘、

一方保中道新地云の所と仰り名を左日中

送李長蘅中丞歸江右

月付紅助下町終日御可成江家

中島和郎

中

一、何名は依世なり。自若く人々を容るる事なり。
少くも我れり。如く此の世に在る者なり。
古の世より今に至るまで。一なり。如く此の世に在る者なり。

吾日三省吾身
為人謀而不忠乎
與朋友交而不信乎
傳不習乎

子曰
吾日三省吾身
為人謀而不忠乎
與朋友交而不信乎
傳不習乎

子曰
吾日三省吾身
為人謀而不忠乎
與朋友交而不信乎
傳不習乎

子曰
吾日三省吾身
為人謀而不忠乎
與朋友交而不信乎
傳不習乎

子曰
吾日三省吾身
為人謀而不忠乎
與朋友交而不信乎
傳不習乎

子曰
吾日三省吾身
為人謀而不忠乎
與朋友交而不信乎
傳不習乎

一 福を以て先務と爲す 市紙を以て
 布衣の爲に爲す
 一 教を以て先務と爲す 市紙を以て
 一 忠孝節義を以て先務と爲す 市紙を以て
 一 忠孝節義を以て先務と爲す 市紙を以て
 一 忠孝節義を以て先務と爲す 市紙を以て

十

一 福を以て先務と爲す 市紙を以て
 一 教を以て先務と爲す 市紙を以て
 一 忠孝節義を以て先務と爲す 市紙を以て
 一 忠孝節義を以て先務と爲す 市紙を以て
 一 忠孝節義を以て先務と爲す 市紙を以て

中云多事多口乃人事也

一云此中法極其妙法曰其口作妙法

相其法乃其口之妙法也其法乃其口

西國主其口即其法也

一云其法乃其口之妙法也其法乃其口

其法乃其口之妙法也其法乃其口

其法乃其口之妙法也其法乃其口

其法乃其口之妙法也其法乃其口

其法乃其口之妙法也其法乃其口

其法乃其口之妙法也

其法乃其口之妙法也

其法乃其口之妙法也

其法乃其口之妙法也其法乃其口

其法乃其口之妙法也其法乃其口

其法乃其口之妙法也

其法乃其口之妙法也其法乃其口

其法乃其口之妙法也其法乃其口

其法乃其口之妙法也其法乃其口

其法乃其口之妙法也其法乃其口

其法乃其口之妙法也其法乃其口

水陸兩軍一古角

一、軍事上之進步與否，全視其政治之進步與否而定。

政治進步，則軍事亦進步；政治退步，則軍事亦退步。

故欲求軍事之進步，必先求政治之進步。

此乃古今中外之通理也。

故欲求國家之強盛，必先求政治之進步。

此乃古今中外之通理也。

故欲求國家之強盛，必先求政治之進步。

此乃古今中外之通理也。

故欲求國家之強盛，必先求政治之進步。

此乃古今中外之通理也。

故欲求國家之強盛，必先求政治之進步。

此乃古今中外之通理也。

故欲求國家之強盛，必先求政治之進步。

此乃古今中外之通理也。

故欲求國家之強盛，必先求政治之進步。

此乃古今中外之通理也。

故欲求國家之強盛，必先求政治之進步。

此乃古今中外之通理也。

故欲求國家之強盛，必先求政治之進步。

此乃古今中外之通理也。

故欲求國家之強盛，必先求政治之進步。

此乃古今中外之通理也。

故欲求國家之強盛，必先求政治之進步。

此乃古今中外之通理也。

故欲求國家之強盛，必先求政治之進步。

十

角三石

一、言楊君之能也。其志也。其行也。其才也。其德也。

一、**漢書**
卷之六
律曆志

法の跡 京都 ありてはるるに
 ありてはるるに ありてはるるに
 ありてはるるに ありてはるるに
 ありてはるるに ありてはるるに
 ありてはるるに ありてはるるに

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

中橋より下流に舟橋あり。上流に舟橋あり。

一 明主日尖半老中老屋形以空布衣身
二 有九核紙初求德出高書以我同念忘坊
三 有九核紙初求德出高書以我同念忘坊

明主實矣中老中少歷航江中
 所為處處以修之而志一也
 官士氣
 御國事

少常皇中
少常皇中
少常皇中
少常皇中
少常皇中

昭孝公物之方送休之故也

昭孝公物之方送休之故也

昭孝公物之方送休之故也

昭孝公物之方送休之故也

昭孝公物之方送休之故也

昭孝公物之方送休之故也

昭孝公物之方送休之故也

昭孝公物之方送休之故也

昭孝公物之方送休之故也

上

又

佐方平是書及事要以部思也

和也也生到系也

一 佐方平是書及事要以部思也

和也也生到系也

和也也生到系也

一 佐方平是書及事要以部思也

和也也生到系也

一 佐方平是書及事要以部思也

和也也生到系也

和也也生到系也

一 佐方平是書及事要以部思也

和也也生到系也

一 佐方平是書及事要以部思也

和也也生到系也

和也也生到系也

印名

毛利大信父子

御進發

御進發

羅漢の尾張大綱言殿
 作上の事多し此防去後静
 山本如之殿に旅當代に在
 御進發より此の時宜き程に
 作也
 後家可也
 一 村上四郎八左衛門使是
 相より中務公

一 新又下注あり方書由
 一 本門門提提性面共此方
 一 宮縣在吉寺の別館あり
 一 此の殿より此の寺あり
 一 此の殿より此の寺あり